

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患研究事業
「原発性リンパ浮腫全国調査を基礎とした治療指針の作成研究」
第3回 研究班会議 議事録

日時：平成23年12月1日 18:00~19:20

場所：セレスティンホテル 14階 会議室

参加者：笹嶋唯博（旭川医科大学）、重松宏（国際医療福祉大学）、
笹嶋由美（北海道教育大）、中西秀樹（徳島大学）、
北村薫（福岡ナグモクリニック）、佐藤佳代子（後藤学園リンパ浮腫研究所）
西條泰明（旭川医大）、齊藤幸裕（旭川医大）
招待参加 前川二郎（横浜市立大学）
研究代表者へ委任状：松尾汎（松尾クリニック）、橋本一郎（徳島大学）

1、開会のあいさつ 研究代表者 旭川医科大学 理事、副学長 笹嶋唯博 18:00~18:05

2、診断治療指針についての討議 司会 笹嶋 唯博 18:05~19:00

1) エビデンスレベルの確認 旭川医大 西條泰明先生より解説

基本的に原案の通り了承されたが、一部エビデンスレベルが高めに設定されている項目があり、研究代表者と執筆者で相談の上、推奨度を下げることとした。

2) 用語の整理 旭川医大 齊藤幸裕より解説

多くの異議がでた。執筆者により用語の使用基準が曖昧なため、研究代表者と執筆者で相談の上、各学会（生理学会、解剖学会も含め）との整合性を取る形でまとめることとした。ただし本指針での基準とし、国内的な用語統一は別組織での活動に期待することとした。

3) 内容の確認、採択

上記修正の上、了承となった。

4) 診断治療指針の発刊への方法について

日本脈管学会機関誌別冊として配布することで調節することとした。

3、原発性リンパ浮腫に関する政策提言について 19:00~19:15

政策提言の文章について、もっと具体的に踏み込んだほうが良いとの意見が出たが、今回は広く特定の分野に偏ることなく提言することとし、一部修正の上採択された。

4、閉会のあいさつ 研究代表者 旭川医科大学 理事、副学長 笹嶋唯博 19:15~19:20

